



作成日：2023年11月9日

「SON×芸術花火 ～地域の人と交流！～」

-博多湾芸術花火 2023-



スペシャルオリンピックス日本（SON）・福岡のアスリートが、トヨタ自動車九州の社員の方々と一緒に「SON×芸術花火 ～地域の人と交流！～」のイベントに参加しました。本イベントは、「博多湾芸術花火 2023」観賞、そしてトヨタ自動車の社員の方々と交流や、地域の方々とともに会場のお手伝いをするイベントとして実施しました。花火大会を通して、トヨタ自動車の社員の方々や地域の人たちと交流しながら楽しい時間を共有すること、また会場のお手伝いにも参加することで交流を促し、お互いの相互理解の機会とすることを目的に SON・地区組織と連携した「Be with all 事業」として行いました。

- 日時：2023年9月16日（土）
- 場所：愛宕浜マリナタウン海浜公園（福岡市西区愛宕浜 2-3 丁目地先）
- 実施内容：1.開始式
 - 企画の趣旨、目的の説明
 - 自己紹介
 - 小塚崇彦様、トヨタ自動車社員様との交流
- 2.花火観賞
- 3.ボランティア活動（会場片付け、清掃等）
- 参加者数：合計 41 名
 - 【参加者】SON・福岡 アスリート・ファミリー：27 名／SON・福岡 スタッフ：2 名／
 - トヨタ自動車・トヨタ自動車北九州 社員様：11 名／小塚崇彦様
- サイト：<https://fukuoka.geijutsuhanabi.com/#top>



イベント内容

『開始式（自己紹介やトヨタ社員様との交流）』

何とか雨が降りませんようにとの願い空しく、日頃の行いが悪い人はいないはずなのに、見事に大雨、時にカミナリ。小塚さんのSO紹介やトヨタ社員様との交流はテントの中に移動して水を滴らせながら、開始までに全員ずぶぬれでしたが、天候が良ければもう少し交流できたのではと思います。



『花火鑑賞』

打上と同時に雨も降りやみ、傘を差さずにみられるほどになりました。音楽と共に、目の前では素晴らしい花火が次々に展開され、通常の花火大会とは違い、目と耳の両方で何度も歓声を上げたいくなるショーを楽しみました。左右 1 キロ以上の会場で、右に、左にと次々にダイナミックに展開されるのは初めての体験でした。



『ボランティア活動（会場片付け、清掃等）』

会場のイスを畳み、それらを集める作業をしました。かなり広い範囲でした。途中から雨が再び降り始めましたが途中で投げ出す人は一人もなく、みんな自分たちができることを見事なくらいテキパキと進めました。

アスリートの感想

■ 花火が近く迫力があり、音楽と併せてすごく良かった。雨が残念だったけどまた行きたい。終了後の片づけは砂浜なので、イスは寝かせないで畳んだ方が良かった。

■ すごい迫力でとてもよかったです。また来年も見たいです。



- 小塚さんがかつよかった。花火がきれいだった。

ファミリーの感想

■お天気が悪く息子は最初乗り気ではありませんでしたが、自分が知っている曲が流れて、それに合わせて花火があがると顔を見合わせてとても嬉しそうでした。帰りの車の中で、また来年も行きたいと言っていました。綺麗すぎて、あっという間に終わったような気がしましたが貴重な体験をさせていただき有難うございました。

- 椅子の片づけはみんな一生けん命がばっていたのでさすがだなと思いました。

■久しぶりの花火大会を間近で見て体迫力でした。きれいな大輪の花火に娘も声出して大喜びでした。ありがとうございました。

- トヨタ様との交流は広い会場でお互い私服だったため、お互いがわかり辛く十分に交流ができなかった。

- こんな間近で花火を見たのは初めてです。頭上を見上げ首を押さえながらも大迫力の感動に浸りました。

SON・福岡ご担当者の感想

みなさん楽しみにしていましたが、お天気だけはどうにもならず、これで天気が良かったならと残念な思いもしました。でも、それ以上に、素晴らしい芸術花火の鑑賞に大きな歓声が続きました。これほど近い距離で花火を見たことがない人が殆どで、ほぼ真上を見上げる姿勢で、後で、首が痛かったという笑える感想も多く聞かれました。トヨタ様との交流は十分にはできませんでしたが、これを機会に今後協力を戴く方向で進んでいます。10月に開催したEKSデーには5名の社員の方にご参加いただきました。近く、今後の協力について打ち合わせをすることになっており、良い関係が築いていければと考えています。

以上